

# (新) みえのコミュニティーチャーター事業

当初予算主要事業 教育委員会 3頁

生涯学習室(224-3322)  
【予算額 5,517千円】

ねらい

地域で子どもたちにふれあう機会の多い各種指導者等をコミュニティーチャーターと位置づけ、子どもたちに社会的なルールや規範意識を育む取組を進め、地域教育力を高めます。

## 地域における子どもの指導者

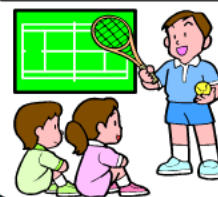
子ども会の指導者



ボーイスカウトの指導者



スポーツ少年団の監督



塾の先生 等



## コミュニティーチャーター

それぞれの活動の指導に加え、統一した関わりを通じて、子どもたちの規範意識や社会性を育むとともに、声かけや地域の行事への参加の働きかけなどに取り組み、地域教育力の向上を図ります。

<県の取組>

【県事業費 3,517千円】

<市町村の取組>

【市町村委託料 2,000千円】

### モデル事業として実施 (県内10市町村)

#### ●コミュニティーチャーターの登録

コミュニティーチャーターは、地域における指導者(子ども会、ボーイスカウト、スポーツ少年団等の指導者)をはじめ、地域住民を対象とします。また、登録者は、心得書に基づいた活動を行います。

#### ●コミュニティーチャーター主催事業の実施

子どもたちが、公民館などで共同宿泊をし、炊事・清掃などの日常の生活体験をしながら学校に通う「通学合宿」等を実施します。

#### ●地域社会、家庭、学校の連携推進

地域の子どもたちを地域で育てるために、コミュニティーチャーター、地域社会、家庭、学校が、子どもの教育について緊密に連携した組織づくりを推進します。

#### ●交流会の実施

コミュニティーチャーターを中心とした地域住民を対象に、育成、研修を目的とした交流会を実施します。

・基本的な取組や心得書の内容を検討する協議会の開催  
・実施市町村における活動紹介(フォーラムの開催)

社会的な規範やルールの定着